

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成21年8月20日(2009.8.20)

【公開番号】特開2008-27567(P2008-27567A)

【公開日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【年通号数】公開・登録公報2008-005

【出願番号】特願2007-137381(P2007-137381)

【国際特許分類】

G 11 B 19/00 (2006.01)

G 11 B 20/10 (2006.01)

G 11 B 19/04 (2006.01)

H 04 N 5/91 (2006.01)

【F I】

G 11 B 19/00 100H

G 11 B 20/10 A

G 11 B 20/10 311

G 11 B 19/04 100Q

H 04 N 5/91 P

【手続補正書】

【提出日】平成21年7月8日(2009.7.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

情報記録再生装置であって、

第1及び第2の記録再生部と、

情報を一時的に記憶するバッファメモリと、

前記第1及び第2の記録再生部を制御する制御部とを有し、

前記制御部は、

前記第1の記録再生部から前記第2の記録再生部へダビングする場合、前記第1の記録再生部の情報を再生させて前記バッファメモリへ情報信号を蓄積する第1のモードと、前記バッファメモリの情報を前記第2の記録再生部に記録する第2のモードとを交互に切り替え、

前記第1のモードのときは前記第2の記録再生部を記録状態及び再生状態よりも低消費電力状態とし、

前記第2のモードのときは前記第1の記録再生部を記録状態及び再生状態よりも低消費電力状態とする情報記録再生装置。

【請求項2】

情報記録再生装置であって、

第1及び第2の記録再生部と、

情報を一時的に記憶するバッファメモリと、

前記第1及び第2の記録再生部を制御する制御部とを有し、

前記制御部は、

前記第1の記録再生部から前記第2の記録再生部へデータ移動する場合、前記第1の記録再生部の情報を再生させて前記バッファメモリへ情報信号を蓄積する第1のモードと、

前記バッファメモリの情報を前記第2の記録再生部に記録する第2のモードとを交互に切り替え、

前記第1のモードのときは前記第2の記録再生部を記録状態及び再生状態よりも低消費電力状態とし、

前記第2のモードのときは前記第1の記録再生部を記録状態及び再生状態よりも低消費電力状態とする情報記録再生装置。

**【請求項3】**

請求項1または2の情報記録再生装置であって、

温度検出部を有し、

前記温度検出部により検出された温度に対応して、前記第1のモード時の前記第2の記録再生部の動作及び前記第2のモード時の前記第1の記録再生部の動作を変える情報記録再生装置。

**【請求項4】**

請求項3記載の情報記録再生装置であって、

前記温度検出部により検出された温度が第1の温度より低い場合は前記第1のモード時に前記第2の記録再生部で記録させ、前記第2のモード時に前記第1の記録再生部で再生させ、

前記第1の温度より高い場合は前記第1のモード時に前記第2の記録再生部を低消費電力状態とし、前記第2のモード時の前記第1の記録再生部の動作モードを低消費電力状態とする情報記録再生装置。

**【請求項5】**

請求項3又は4の情報記録再生装置であって、

前記温度検出部により検出された温度が第2の温度以上の場合は前記第1の記録再生部及び前記第2の記録再生部の記録及び再生を停止する情報記録再生装置。

**【請求項6】**

請求項5の情報記録再生装置であって、

一定時間停止が続いた場合、温度が第2の温度以上であったとしてもダビングを行う情報記録再生装置。

**【請求項7】**

請求項1ないし6のいずれかの情報記録再生装置であって、

前記第1及び第2の記録再生部のアクセスランプを有し、

ダビングを行うとき、該アクセスランプの色をえる情報記録再生装置。